

倉吉記者クラブ加盟社 御中 鳥取中央有線放送株式会社 御中	発信元	琴浦町
	担当課	町民生活課 ゼロカーボン推進室
	担当者	田鍬紀子、鈴木健治
	連絡先	0 8 5 8 - 5 2 - 1 7 0 3
	令和 8 年	9 月 9 日 (水)

「 琴浦ごみナビ 」の運用開始



- 【鳥取県内初】ごみの分別を、品名入力・写真送信により AI が判定します。
- 全件検証した約 2,300 品目のデータで回答。6 言語対応で外国人住民も利用できます。

<事業紹介>

琴浦町は令和 8 年 8 月 14 日、無料通信アプリ LINE でごみの分別方法を案内するサービス「琴浦ごみナビ」の運用を開始した。捨てたい物の名前を入力するか、スマートフォンで写真を撮って送るだけで、AI（人工知能）が 13 区分のどれに当たるかを 24 時間 365 日案内する。同種のサービスの導入は**鳥取県内で初めて**。日本語を含む 6 言語に対応し、増加する外国人住民の分別の困りごとにも対応する。

- ① **鳥取県内初**。AI によるごみ分別案内サービスの導入は県内の市町村で初めて（全国では 18 自治体が導入済み）。
- ② **回答は町の公式データのみに基づく**。ネット上の曖昧な情報は参照せず、町職員が 1 件ずつ検証した約 2,300 品目の独自データベースだけで案内する。
- ③ **使うほど精度が上がる**。住民が押した「バッド」評価を職員が確認して修正する、住民参加型の改善サイクルをもつ。
- ④ **6 言語対応**。日本語・英語・韓国語・ベトナム語・ミャンマー語・タイ語。
外国人住民が母語で分別を確認できる。



▲写真から判定した画面例
(ホッチキス→不燃ごみ)

基本情報

名 称	琴浦ごみナビ (LINE 公式アカウント／専用アプリのインストールは不要)
運用開始	令和 8 年 8 月 14 日 (金) 以降 24 時間 365 日利用可能
対象・料金	琴浦町内に居住する方 (町外の方も利用可) / 利用無料 (通信料は利用者負担)
主な機能	①品名入力・写真送信による AI 分別案内 ②地区別の収集カレンダー ③収集日のお知らせ通知
対応言語	日本語／英語／韓国語／ベトナム語／ミャンマー語／タイ語 (計 6 言語) / ごみ 13 区分・町内 19 地区に対応
登録方法	「琴浦町公式 LINE」を友だち追加

	→ メニュー「ごみ関連」 → 「琴浦ごみナビ」を友だち追加（所要約 1 分）
関連情報	町ホームページ「琴浦ごみナビの使い方」 https://www.town.kotoura.tottori.jp/docs/2026070900031/ システム提供 Borzoi AI 株式会社 https://borzoi.ai/

【詳 細】 琴浦ごみナビ

1 サービスの概要

名 称	琴浦ごみナビ
運用開始日	令和 8 年 8 月 14 日
対 象	琴浦町内に居住する方（町外の方も利用可）
利 用 料	無料（通信料は利用者負担）
利用方法	LINE アプリで「琴浦町公式 LINE」を友だち追加 → メニュー「ごみ関連」→「琴浦ごみナビ」を友だち追加。専用アプリのインストールは不要。所要約 1 分。
機 能	①品名入力・写真送信による AI 分別案内 ②地区別の収集カレンダー ③収集日のお知らせ通知（プッシュ通知）
対応言語	日本語／英語／韓国語／ベトナム語／ミャンマー語／タイ語（計 6 言語）
対応区分	琴浦町のごみ 13 区分
地区設定	町内 19 地区から選択（収集カレンダー・通知に反映）
収録品目	約 2,300 品目（町職員が検証・整備。運用開始後も追加中）
システム提供	Borzoi AI 株式会社（東京都港区海岸 1-2-3 汐留芝離宮ビルディング 21 階） https://borzoi.ai/
町ホームページ	https://www.town.kotoura.tottori.jp/docs/2026070900031/

2 導入の背景と狙い

- ・住民の「これは何ごみ？」が解決しにくい。紙の分別冊子は品名から引きにくく、名前の分からない不用品や壊れた部品は調べようがない。結果として役場への電話や、判断のつかないままの排出が生じていた。
- ・外国人住民の言語の壁。日本語の分別冊子だけでは伝わらず、地域のごみ集積所でのトラブルにつながりやすい。母語で確認できる手段が必要だった。
- ・出し忘れの防止。冷蔵庫に貼った紙のカレンダーを確認しに行く手間をなくし、前日夕方や当日朝の通知で排出忘れを減らす。
- ・分別精度の向上によるリサイクル率の改善。正しい分別を手元で確認できる環境を整えることは、資源化量の確保とゼロカーボンの取組にも直結する。
- ・窓口業務の負担軽減。定型的な分別の問い合わせを住民自身が 24 時間解決できるようにし、職員が個別性の高い相談に時間を割けるようにする。

3 主な機能

機 能	内 容	記事化の際の見どころ
AI 分別案内	・品名を文字で入力して調べる ・保存済みの写真を選んで調べる ・その場で撮影して調べる	名前の分からない壊れた部品でも、AI が見た目から判断して区分を示す。実演すると絵になる部分。
収集カレンダー	町内 19 地区から自分の地区を 1 回選ぶだけで、以後はボタン一つで自分の地区の収集日を表示。転居時はメニューから変更可能。	紙のカレンダーを見にいく手間が不要になる。高齢世帯・単身世帯の利便性。
収集お知らせ通知	通知の有無・地域・時刻・対象のごみの種類を利用者が自由に設定。「前日夕方 6 時」「当日朝 4 時」など。特定の区分だけ通知することも可能。	生活時間に合わせて住民が自分で設計できる点が従来の一斉配信との違い。
多言語対応	初回に言語を選択。日本語・英語・韓国語・ベトナム語・ミャンマー語・タイ語の 6 言語。	技能実習生・外国人住民の生活支援という切り口。

4 琴浦ごみナビの特徴（他の生成 AI サービスとの違い）

(1) 回答の根拠は町の公式データのみ

インターネット上の不確かな情報をもとに回答することはなく、琴浦町の職員が確認した分別データのみを参照して案内する。汎用の生成 AI に分別を尋ねた場合に生じる「もっともらしい誤答」を、データの出所を町が握ることで構造的に排除している。

(2) 約 2,300 品目のデータベースは町の手づくり

導入にあたり、町は分別冊子・過去の問い合わせ記録などから品目を洗い出し、重複の整理、材質や大きさによって区分が変わる品目への条件付けなどを行って約 2,300 品目のデータを整備した。同じ「フライパン」でも材質により区分が異なるといった、現場でつまづきやすい点を反映している。

(3) 住民の評価で精度が上がる

案内のあとに表示される「グッド／バッド」ボタンで住民が評価でき、「バッド」が付いた案内は職員が内容を確認して修正する。利用が増えるほど回答精度が上がる設計で、住民参加型の行政サービス改善という側面をもつ。

(4) 新しいアプリを入れる必要がない

普及している LINE アプリ上で完結するため、専用アプリのインストールや会員登録が不要。店舗を友だち追加するのと同じ操作で、登録は約 1 分で終わる。デジタルに不慣れな層への障壁が低い。

(5) 個人を特定する情報は収集しない

町は LINE の運用を通じて友だち登録者の個人を特定する情報を収集しない。利用者には、写真に個人情報が入り込まないように注意を呼びかけている。

5 従来の「収集お知らせ」配信の終了について

琴浦町公式 LINE からの従来のごみ収集お知らせ配信は令和 8 年 9 月 12 日（土）をもって終了する。それまでは新旧の両方から通知が届く。9 月 13 日（日）以降も通知を受け取るには、「琴浦町公式 LINE」と「琴浦ごみナビ」の両方の友だち登録が必要となる。町は広報紙・ホームページ・各種イベントで周知を進めている。

6 今後の予定

- ・収録品目の追加を継続（住民の検索履歴・「バッド」評価をもとに随時追加・修正）

7 参考データ（記事作成用）

■ 全国の導入状況

- ・導入済み：東京都（調布市・福生市・羽村市・江東区・東大和市・三鷹市・文京区・あきる野市）、北海道苫小牧市、秋田県能代市、宮城県石巻市、山形県東根市、千葉県鎌ヶ谷市、石川県加賀市、静岡県焼津市、鳥取県琴浦町、広島県東広島市、大分県臼杵市
- ・令和 8 年度中に 26 自治体へ拡大予定

■ 先行自治体（東京都調布市）の効果

- ・導入前はごみ分別に関する電話が 1 日 50～100 件。導入後は大きく減少
- ・導入 1 年で 27,000 人以上の市民が利用

■ 利用者アンケート（令和 7 年 3 月／調布市の利用者 480 人）

- ・89%が「月 1 回以上、ごみ分別に迷ったことがある」
- ・76%が「分別が進みそう」と回答
- ・83%が「市へのメールや電話を減らせる」と回答

出典：Borzo AI 株式会社ウェブサイト（<https://aigominavi.com/> 令和 8 年 8 月 31 日閲覧）。数値は同社公表値であり、琴浦町における効果を示すものではありません。

8 用語解説

画像認識 AI	写真に写っている物が何かを推定する人工知能技術。「琴浦ごみナビ」では、送られた写真から品目を推定し、町の分別データと照合して区分を案内する。
13 区分	琴浦町のごみの分別区分の数。可燃ごみ・不燃ごみ・資源物等に分かれる。
プッシュ通知	アプリ側から利用者のスマートフォンに自動的に届く通知。利用者が自分で開かなくても情報が届く。

9 本件に関する問い合わせ先

所 属	鳥取県琴浦町 町民生活課 ゼロカーボン推進室
担 当 者	田 鋤 紀 子、 鈴 木 健 治
連 絡 先	電話 0858-52-1703（直通） ／ 電子メール tyoumin@town.kotoura.tottori.jp
所 在 地	〒689-2392 鳥取県東伯郡琴浦町徳万 591 番地 2